

教科	地理歴史	科目	歴史総合	履修区分	必修	使用教科書	東京書籍『歴史総合(002-901)』
添削指導回数	6	面接指導回数	2	単位認定試験回数	1	副教材等	NHK高校講座 東京書籍インターネット講座

学習の目標

①近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界との中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
 ②近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
 ③近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

学習に取り組む際の注意事項

添削指導	提出期間に間に合うように提出する（タブレットは1枚ずつ、紙は6枚ずつ）。
面接指導	各期に開講する番号を確認し計画的に出席する。 ●視聴票：面接指導の出席と合わせ、①～②の計2時間となるように提出する。 ※視聴票による減免は原則1時間（6割減免）まで。
単位認定試験	添削指導、面接指導（視聴票を含む）を全て修了後に受験。
単位修得（認定）に当たっての基準	
評価方法	各単元ごとに3観点で評価（A・B・C）し、すべての学習内容修了後に総合的に判断する。

学習内容・計画

単元名（教科書ページ）	添削指導 No.	面接指導				単位認定 試験	観点別評価	
		開講番号	開講期	視聴票			観点	評価規準
				NHK高校講座	東京書籍インターネット講座			
P. 7-47 歴史の扉 近代化への問い アジアの繁栄と西洋近代の形成	1	①	Ⅰ・Ⅲ期	2, 3, 4, 5	P. 52-59 P. 92-103	全課程から問題を選出し、出題する。	知識・技能	結び付く世界と日本の開国に関わる諸事象について、世界との中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。また、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。
思考・判断・表現	結び付く世界と日本の開国に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。							
主体的に学習に取り組む態度	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。							
P. 48-81 世界の一体化と多様な近代化 近代化と現代的な諸課題	2	知識・技能	国民国家と明治維新に関わる諸事象について、世界との中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。また、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。					
思考・判断・表現	国民国家と明治維新に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。							
主体的に学習に取り組む態度	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。							
P. 82-107 国際秩序の変化や大衆化への問い 第一次世界大戦と大衆社会	3	知識・技能	国際秩序の変化や大衆化、第一次世界大戦に関わる諸事象について、世界との中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。また、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。					
思考・判断・表現	国際秩序の変化や大衆化、第一次世界大戦に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。							
主体的に学習に取り組む態度	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。							
P. 108-137 経済危機と第二次世界大戦 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	4	②	Ⅱ期	10, 11, 12, 13	P. 118-123 P. 174-175 P. 178-181	知識・技能	経済危機と第二次世界大戦に関わる諸事象について、世界との中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。また、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	
思考・判断・表現	経済危機と第二次世界大戦に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。							
主体的に学習に取り組む態度	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。							
P. 138-165 グローバル化への問い 冷戦と世界経済	5	知識・技能	連合国の占領政策と冷戦、世界経済に関わる諸事象について、世界との中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。また、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。					
思考・判断・表現	連合国の占領政策と冷戦、世界経済に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。							
主体的に学習に取り組む態度	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。							
P. 166-193 世界秩序の変容と日本 現代的な諸課題の形成と展望	6	知識・技能	世界秩序の変容と日本に関わる諸事象について、世界との中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。また、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。					
思考・判断・表現	世界秩序の変容と日本に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。							
主体的に学習に取り組む態度	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。							